主任担当技術者の資格・業務実績等

業務委託名： _____

会社名： _____

1 配置技術者の区分等

区 分	主任担当技術者 (〇〇)	ふりがな 氏名	
		生年 月日	年 月 日
所 属 会 社			

2 技術者資格

保 有 す る 資 格	一級建築士 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士 技術士(〇〇部門(〇〇科目)) 建築設備士
取 得 年 月 日	年 月 日
登 録 番 号	

3 過去10年間の同種又は類似業務の実績

業 務 実 績	発 注 者 名	
	業 務 委 託 名	
	委 託 箇 所	
	業 務 委 託 料	円
	履 行 期 間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
	従 事 役 職	管理技術者・主任担当技術者
	従 事 期 間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
	従 事 した 時 の 会 社 名	
	同 種 又 は 類 似 業 務	同種業務 ・ 類似業務
	業 務 委 託 概 要	

4 継続教育(CPD)の取組状況

学習履歴を証明する 証明書発行団体名	
各団体が推奨する単位	
取得した単位	

(共通)

- 1 技術者を1人に特定できない場合は、複数の者を技術者とすることができる。この場合、本書は全ての技術者数分作成すること、なお、各技術者とも入札参加資格要件を満たさなければならない。
- 2 実際の業務の履行にあたって、種々の状況からやむを得ないものとして発注者が承認した場合のほかは、本書に記載した技術者以外の者への変更は認めない。

(技術者資格について)

- 1 技術者と法人又は個人事業主（協力事務所を含む）が使用従属関係にある場合にあっては、そのことを証明する資料を添付すること。
- 2 各資格の免許証（免許証明書）（写）、技術士登録証（写）等、資格取得が証明できる書類を添付すること。

(過去10年間の同種又は類似業務の実績について)

- 1 業務委託概要は、評価基準に該当する業務であることが確認できるように記載すること。
同種業務の実績を記載すること。同種業務の実績が無い場合は、類似業務を記載すること。
- 2 当該業務委託の内容を証明できるもの（当該業務がPUBDISに登録されている場合は、業務カルテの写し。なお、業務カルテの写しでは同種又は類似業務の判断が困難な場合及びPUBDISに未登録の場合については、当該業務に係る契約書の写し（発注者、業務名、契約日、履行期限が確認できる部分のみ）、仕様書等の写し（業務概要及び同種又は類似業務の判定が確認できる部分のみ）、技術者通知書の写し（管理技術者として従事したことが確認できる部分））を添付すること。
なお、入札参加資格確認申請書と同一の業務委託とする場合は、証明資料はこれを兼ねることができる。
- 3 「過去10年間の同種又は類似業務の実績」での国等とは、国土交通省、他省庁、独立行政法人等（公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律施行令第1条に規定する機関及びこれに準ずる機関）をいい、県等とは、都道府県、千葉県道路公社、千葉県まちづくり公社、千葉県土地開発公社、千葉県下水道公社、千葉県住宅供給公社、旧千葉県農業開発公社、政令指定都市、千葉市都市整備公社、千葉市土地開発公社、千葉市住宅供給公社をいう。

(継続教育（CPD）の取組状況について)

- 1 当該業務の入札要件又は、評価項目に設定した資格に関して、継続教育（CPD）の認定団体名、推奨単位、取得単位について記載すること。

資格	認定団体名	推奨単位
一級建築士 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士 建築設備士	建築 CPD 運営会議	12 認定時間
技術士	(公社) 日本技術士会	50 CPD 時間

- 2 該当する各資格の認定団体が発行する学習履歴証明の写しを提出すること。
- 3 証明書の有効期限は、CPD取得期間の最終の日が入札公告の日から遡って1年前から総合評価方式の技術資料の提出期限までとする。